



寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 寿楽荘
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-meil jyurakusou@futabakai.or.jp

第27号



新年あけまして
おめでとーございませう
本年も利用者・ご家族の
皆様が輝ける年であります
ご心よりご祈念申し上げます

杉と日本文明と花粉症と (健康談義 その二十一)

介護老人福祉施設 寿楽荘 医学博士 佐藤 守雄

今はいさか厄介視される杉ですが、杉は昔から日本人の生活の中で、大きな役割を果たして来ました。杉の語源が「直ぐ」であることから分かるように、杉はまた真直な丸太が得られるため、加工して柱、梁、板にすることが容易です。大和朝廷は国を統一するのに、陸路よりも海路を多く利用しましたが、その船は主として杉で作られました。降って江戸時代、頻発した大火で焼失した江戸の街を復興させたのは、植林による杉でした。明治に入っても小学校の校舎も、電信柱も、製糸工場も皆、杉でした。

およそ、古代都市文明の成立に必須な条件は、穀物と森林でした。穀物としては、西アジアでは麦、東アジアでは稲、中南米ではトウモロコシで、すべてイネ科に属しています。穀物の栽培によって、農業従事者を養う以上の量の保存可能な余剰食糧が生まれました。それによって都市の人間を養うことが出来たのです。一方森林は燃料のみならず、宮殿や船の建造、土木工事、鉄精錬のための木炭などに必要でした。従って、穀物を作る土地が疲弊した時、或は森林が伐り尽くされた時に古代文明は滅亡しました。

紀元前五世紀、「歴史の父」ヘロドトスはエジプトを訪れ、「エジプトはナイルの賜物」と言いました。この言葉の意味はナイルの穏やかな洪水は畑から麦作の老廃物を流し去り、リンとカリウムを含む泥を残して畑を蘇らせ、麦の連作を可能にしたのです。しかし、いかにせん、エジプトには材木になる木がなく、パノシ杉を使いました。そしてパノシ杉が伐採され尽くされた時、エジプト文明も衰退しました。パノシ杉とは香柏で、「その高きこと香柏のごとく」と言われ、高さ40メートル、幹まわり10メートルにも至ります。古代イスラエルのソロンの王の宮殿も香柏で作られました。筆者が前に書いたように、古代ギリシャはトロイの森が欲しくて戦争を仕掛けましたが、全土が禿山になるに及んで衰退しました。我が国でも大和朝廷が大仏建立に際し、銅精錬用の木炭を得るため、山の樹林を伐採したので、山の土砂が川を経て浪速津の都の入江を埋め、港としての機能を失い止むなく遷都しています。

さて畑作の麦に比べると、水稲は連作が可能です。日本中の水田でナイル河畔と同じことが起こっていると云えます。そして日本には杉があり、伐った後は植林されて居ることなく、まさに日本は「稲と杉の国」であって、これらが日本文明を持続して来たのです。

奈良朝の7世紀、阿倍比羅天が伏木(ふしぎ、現在の高岡市)で国守をしていました。彼は水軍を引き連れて秋田、津軽の蝦夷(えみし)を平定し、更に亡国の危殆に瀕していた百濟を救うべく、白村江に出兵した27,000名の司令長官を務めました。この戦争は、満を持して待ち構えた敵軍に、情報不足の我が方が突入し、大敗を喫しています。白村江の昔も、大東亜戦争の現在も、猪突猛進するのは日本軍の特質？と考えるのは、僻目(ひがめ)でしょうか。それはともかく、これだけの大軍を送るには膨大な数の船を要し、その建造のために大量の能登半島の杉が伐られたと思われる。しかし約一世紀後に越中国の国守として赴任した大伴家持は、次のように詠んでいます。

鳥総(むすね)立て
船木(ふなき)伐るといふ 能登の鳥山 今日見れば
木立ち繁しも 幾代神(かむ)びそ

決して禿山とは言っていないので、植林が行われていたのだでしょう。鳥総とは木の梢の端で、木を伐った時にそれを切り株の上に立てて、山の神に奉ったとされています。

(次号に続く)

**75歳
以上の方へ**
一定の障害がある方は65歳以上
**平成20年
4月から**

後期高齢者医療制度 が始まります

75歳（一定の障害がある方は65歳）以上の方は、平成20年4月から「後期高齢者医療制度」に加入します。平成20年4月以降に75歳になる方は、75歳になる誕生日の当日からとなります。

●新しい被保険者証のイメージ(厚生労働省例示)

後期高齢者医療被保険者証											
有効期限：平成□□年□□月□□日											
被保険者番号	○○○○○○○○										
被 保 険 者	住 所	東京都△△区△△ △丁目△番△号									
	氏 名	広城 太郎	男 女								
	生年月日	昭和□□年□□月□□日									
資格取得年月日	平成20年 4月 1日										
発 効 期 日	平成20年 4月 1日										
交 付 年 月 日	平成20年 4月 1日										
一部負担金の割合	1割										
保険者番号並びに保険者の名称及び印	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 25%;">×</td><td style="width: 25%;">×</td><td style="width: 25%;">×</td><td style="width: 25%;">×</td> </tr> <tr> <td style="width: 25%;">×</td><td style="width: 25%;">×</td><td style="width: 25%;">×</td><td style="width: 25%;">×</td> </tr> </table> 東京都後期高齢者医療 広城連合			×	×	×	×	×	×	×	×
×	×	×	×								
×	×	×	×								

平成20年3月ごろ、新しい保険証が1人に1枚交付されます。



医療機関の窓口で支払う自己負担の割合は、今の老人保健と同じ1割（現役並み所得のある方は3割）です。

運営主体は「東京都後期高齢者医療広域連合」になり、申請や相談、保険料の徴収などは区市町村が行います。

みなさんの保険料が大切な財源です

- 11月の広域連合議会で保険料等を定める条例が可決され、都内の保険料等は原則同じになります。
- 保険料は被保険者全員が納めることになり、原則として平成20年4月の年金から天引きされます。ただし、被用者保険の被扶養者だった方は半年間保険料が免除、その後の半年間は9割軽減されます。



※厚生労働省資料をもとに作成しています。内容について今後変更される場合があります。

ホームページもご利用ください <http://www.tokyo-ikiliki.net>

お問合せは お住まいの区市町村
〈土曜日、日曜日、祝日を除く9時から17時まで〉

発行
 ●東京都後期高齢者医療広域連合
 ●区市町村



11月23日
杉並ボーイスカウト
による窓拭き奉仕の
慰問



10月10日『マス釣り』海沢自治会釣堀

11月14日紅葉ハイク
奥多摩周遊道路 月夜見第1駐車場



11月24日
扇和会による慰問



12月1日
寛之祐会による慰問

平成19年家族アンケート結果

8月から9月の2ヶ月間にわたりアンケート調査を実施したところ、約54%のご家族から回答を頂くことが出来ました。

結果は、概ね「よい」とのことでしたが、次のような回答もありました。

設問1：利用者の生活環境について

耳の遠い方や、認知症の方のコール対応はどうしているのか？ピッチ等での対応だけでなく、速やかにその場に行くのか？

少し刺激があると良いと思う。入所者への話し掛けとか、何かゲームをすとか。

設問2：職員の言葉遣いや対応について

駅前で送迎バスを待つ間、職員と地元の方との会話で、「寿楽荘において、おむつもあるよ。」と冗談を交わしていたが、家族にとっては気持ちの良い会話ではなかった。

設問3：職員に対し、声を掛け易い雰囲気か？

私語が多いことが多々あるように思い、そのような時には声がかけれないこともある。

アンケート結果をもとに、9月、11月に施設内研修を行い、今回企画した利用者対応グループとしての施設職員に対する方向性・目標を示し、周知徹底を図っている次第です。

まだまだ至らない点が多々あるかとは思いますが、まずは今回ご協力いただき、貴重な意見をくださいましたご家族の皆様へ御礼申し上げますとともにご報告いたします。

本広報誌に記載しております、お名前・写真につきましてはご本人、若しくはご家族より承諾をいただいた上で掲載しております。

面会者の皆様へ

利用者居室、ドア、引戸の交換工事を実施いたしますので、工事期間中は面会者の方へ大変ご迷惑、ご不便をおかけいたしますが、下記期間中、工事実施に当たりご協力をお願いいたします。

工事期間

平成20年1月15日～

平成20年1月30日

ただし、工事の進捗状況により工事期間が変更する場合があります。

ありがとうございました

リハビリでの指編み用に沢山の毛糸・毛糸ものご寄付をいただきました。皆様のあたたかなご好意に、毛糸を編む手も心もあたたかく、リハビリ職員一同心から感謝しております。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。



メール配信サービス

”寿楽荘だより”など施設からのお知らせをご指定のメールアドレス(PC)へ配信いたします。ご希望の方は、宛先 jiyurakusou@futabakai.or.jp 件名 家族メールアドレス 上記へ、利用者名、ご家族名、メールアドレスを明記し送信ください。

個人情報厳重に管理されています。

新年挨拶

『偽』、ご存知の通り京都・清水寺で発表された昨年を象徴する漢字一文字です。福祉の現場に限定すると『虐』などが想起される年だったのでないでしょうか。しかし寿楽荘の中で一文字選ぶとすると個人的には『革』を想起します。改革や革新、また“あらたまる”とも読むようですが、福祉サービス第三者評価や家族アンケートによりサービス提供側の立場では気がつかない点の改善や、職員個々の意識向上が僅かながらでもできた年だったと思います。但しまだまだ至らない点が山積していることも確かです。そこで昨年の亥年のように猪突猛進ではなく、今年の子年ですので利用者の細部にわたるケアを心がけてまいりたいと思っております。利用者・ご家族の皆様、本年も宜しくお願いたします。

寿楽荘 生活相談員 三浦雅彦



編集委員紹介

- 広報委員長 村木 務 主任
- 編集委員長 清水 介 主任
- 編集委員 青木 栄 養 士
- 池田 事務 主任
- 坂本 介 護 主任
- 島崎 事務 主任
- 中村 介 護 主任
- 牧野 介 護 主任
- 牧野 看護 主任
- 三富 介 護 主任

(編集委員五十音順) 上記委員により今後も寿楽荘だよりは定期的に刊行される予定です。

今冬に注意下さい。お車にてご面会に見えらる際には、雪や雨、凍結など、道路が凍結している場合があります。お電話でお知らせいたします。お出かけの際は、道路が凍結している場合があります。お電話でお知らせいたします。お出かけの際は、道路が凍結している場合があります。お電話でお知らせいたします。

1)注意下さい

今後の行事予定

- 1月
 - 利用者新年会
 - 買い物バス
- 2月
 - 涅槃会
 - 節分喫茶
 - 買い物バス
 - 開設記念日
- 3月
 - 彼岸供養法要
 - ひな祭り喫茶
 - 買い物バス

